広町緑地からのお知らせ

フォローよろしくお願いします！！！

SNSやってます

総会報告

特定非営利活動法人 鎌倉広町の森市民の会の2025年度総会が開催されました。

【日時】2025年5月25日（日）14:00～15:00
【場所】 腰越行政センター多目的室
【参加者】 正会員143名中、出席者23名、委任状提出者54名、計77名の出席により過半数の出席が確認され、総会は成立しました。

【議案】
第1号議案 2024年度事業報告　第2号議案 2024年度決算　第3号議案 2025年度事業計画
第4号議案 2025年度予算　第5号議案 定款変更　第6号議案 会費細則

以上の議案について、活発な議論が行われた上で、全議案が満場一致で承認されました。

下半期のイベント

稲刈り祭

10月4日（土）
＊荒天の場合は翌日に延期

＊申込みは不要です。
朝9時ごろ、管理事務所前集合ください

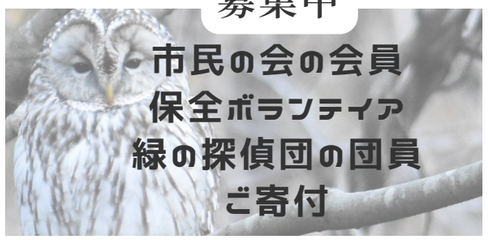
【当日の服装・持ち物】
汚れてもよい服／帽子／長靴（推奨）
軍手（必須）／飲み物（自販機もあります）

その他にも自然に親しむイベントやっております。詳しくは「広町緑地HP」をご欄ください

収穫祭

今年もやります！
広町緑地最大の祭「第１８回収穫祭」
11月15日（土） 11:00～14:00
＊雨天時：11月16日（日）
昨年度は600名を超える皆様にご来園いただき、収穫物の販売、ワークショップなどで広町の自然を満喫していただきました。今年も昨年以上の来園者をお迎えするべく、販売や展示などをさらに充実させ、ボランティアの方々と共に作り上げる収穫祭で皆様をお迎えします。

募集中



市民の会の会員
保全ボランティア
緑の探偵団の団員
ご寄付

市民の会寄付

この広町を守り、次世代に繋げるためには、マンパワーも資金も
まだまだ足りません！入会、入団、寄付は事務局窓口まで。
寄付は上のQRコードからも受付できます。皆様のご支援お待ちしております

編集後記

今回は、「ナカの人」の様子がわかる紙面を心がけました。記事はいかがだったでしょうか？よろしければご意見お聞かせください！広町のこと、市民の会のこと、「こんなこと知りたい」というご提案も大歓迎です！
（広報：おか）

広町にある「木の椅子」木登り隊の手作りです！どこに置いてあるかわかるでしょうか？

広町からの風　70号 （2025年9月発行）
発行：認定NPO法人鎌倉広町の森市民の会　鎌倉広町緑地管理事務所　0467-32-5112

鎌倉広町の森市民の会
9月号 2025

NPO法人　鎌倉広町の森市民の会　会報誌

広町からの風

vol. 70　指定管理業務＋αで挑む、市民の会のチャレンジ

３０年にも及ぶ市民の開発反対運動で保全された鎌倉広町緑地。2015年に都市林として開園されて10年が経ちました。これでもう大丈夫？いえいえ、市民による広町緑地をを守る活動はこうやって続けられているのです。今回は、その様子をご紹介します。

市民の会が
単独指定管理となり２年目
チャレンジは続く！
～市民による市民のための
市民の緑地を目指して～

広町の森はこうして「今」も守られています

A day in the Hiromachi

管理事務所　緑地管理　保全ボランティア　環境保全委員会

広町緑地が宅地開発されず、
保全された歴史を知りたい方はこちら
市民の会のHP「広町緑地の歴史」に飛びます

広町緑地の一日

市民の会は、指定管理者として、市民の皆様と協力して、広大な広町緑地の景観・自然を守り、利用活用を行っています。今回は、その内容をちょっとご紹介します。

保全ボランティア

広町緑地では、田んぼの会・畑の会・自然観察の会・森の会・散策路の会が活動中です。今回は、秋の稲刈りを控えた「田んぼの会」の取り組みをご紹介します。

春は、桜や新緑に包まれながら田んぼの準備が始まります。代掻き（水を張った田んぼの土をならす作業）には、地域の子どもたちも参加し、泥んこになりながら活躍してくれました。

その後、田んぼには水が張られ、畦塗り（畦を塗り固める作業）も進み、田植えの準備が整います。6月には田植え祭を開催し、約260名が参加。泥に足を取られながらも、苗を一本一本丁寧に植えていきました。作業後は小川で足を洗い、久しぶりに「おにぎり」も振る舞われ、自然の中での貴重な体験となりました。

梅雨明け後は、ぐんぐん育つ雑草と格闘。熱中症対策として、7～8月は通常より30分早く作業を始めました。

8月には稲の穂が出始め、田んぼの景色は少しずつ秋らしくなってきています。

まずは、体験からはじめてみませんか？

～田んぼの会・畑の会・自然観察の会
森の会・散策路の会～

今年度は14名の方が体験参加され、そのうち5名ほどが現在も継続して活動中です。

ボランティアなので、都合のつく時だけでOK！「田んぼの会」と「畑の会」は、親子参加も大歓迎です！

自然の中で体を動かしながら、
季節を感じてみませんか？

ご興味のある方は、下記のQRコードからお申込みください。

事務所の担当スタッフからご連絡を差し上げます。（飛び込み参加も可能です）

環境保全委員会

市民の会には幾つかの委員会がありますが、環境保全委員会は2018年6月発足し、7月の理事会にて承認をされました。

その目的は「広町緑地内で保全が必要なエリアにおいて、現状の把握、問題点の整理、解決策の検討を行い保全計画を策定し、実施に向けて行動をする」となっています。2025年、この委員会は「広町緑地環境保全・管理計画」を作り、それを実行することを主な目的に再編をされました。5つの会各会から選ばれたメンバーに緑地管理チームと外部の有識者で構成されています。

広町緑地の保全・管理に関しては「広町緑地基本構想」「広町緑地基本計画」に一般的な考え方や方法論が述べられていますが、具体的に個別のエリアに対し、どのように対応していくかという各論は示されていません。20年後、50年後、100年後の広町緑地がどのような姿であるべきか、そのためにどのような計画を作り作業をしていくべきか、この「環境保全・管理計画」で示したいと考えています。

計画ができるまでの間、自然観察の会や管理者緑地管理チームを中心に、必要な保全・管理を行っていきます。

また、広町緑地の環境についての情報交換や、保全・管理のあり方について気軽に話し合いができる場として環境保全研究会があります。開催は不定期ですが、どなたでも参加でき発言することができます。

緑地管理

48ヘクタール（東京ドーム10個分）、鎌倉最大級の緑地の管理に欠かせない緑地管理スタッフ、通称「木登り隊」の作業内容をご紹介します。

緑地内では、園路にかかる危険木や枝を落としたり、低木の成長を促すための下草狩りをしています。

また、緑地周辺部で越境した枝の剪定を行っています。こちらは住民の方の要請により出動しています。木を切り出す作業は、主に春・秋・冬で、夏は草の伸びが早いのでもっぱら草刈り作業がが多いです

2025年現在では3名の木登り隊が活躍中で、全員非常勤で、月に3日から6日の勤務です。「広町に関わり6年ぐらいです。普段は造園業をしています。本職では、庭の手入れが多いのですが、広町では、ツリークライミングのように高い木に登って作業できるのが楽しいです（木登り隊 樋口さん・談）」

管理事事務所

鎌倉広町緑地の四季折々の自然の美しさの裏側で、緑地を守り、訪れる皆さまを迎える事務所スタッフの一日をご紹介します。

朝はまず園内をパトロールし、安全に散策できるかを確認。倒木などの危険がないか、園路やベンチはきれいになっているかなど、来園者様が安心して過ごせるようチェックします。

日中は、来園者様のご案内やボランティアの方々の受付を行います。「富士山が見えるスポットは？」「この時期に楽しめる花は？」など来園者様とのお話しは、スタッフの楽しみの一つです。さらに近隣の幼稚園・保育園の子どもたちが園外活動で訪れることも多く、その際は園内が一層にぎやかになり、スタッフも子どもたちとの会話を楽しみます。

他にもイベントの準備や広報物の作成、学校の課外授業の受け入れ、自然環境保全のための環境調査など緑地を支える業務が続きます。

昼休みには、スタッフそれぞれが思い思いの場所でお弁当を広げます。鳥のさえずりに耳を傾けながら自然の中で食べる時間は、この仕事ならではの癒しのひとときです。

夕方には、翌日出勤スタッフへの引継ぎ事項をまとめ、戸締りをして帰宅します。

こうして日々スタッフは、広町緑地の自然と人をつなぐ橋渡し役として活動しています。ご要望やご質問、ちょっとしたお話しなど、お気軽にスタッフにお声掛けくださいね！